

東日本大震災の被災地への義援金

ありがとうございました

東日本大震災の被災地への義援金は3月31日までに、個人と団体を合わせ2635万2526円をお寄せいただいています。ご協力いただきました皆さんに厚くお礼申し上げます。

ここでは、義援金にご協力いただいた方で、掲載の確認の取れた方を紹介しており、今後順次掲載予定としています。

▼駅前二丁目 小池康司 ▼中央 栢野 ▼中央一丁目 堀本利子、白神金平・白神始江、今井満寿美、新谷宏一、▼中央二丁目 新路和哉 ▼中央三丁目 廣川延男 ▼中央六丁目 石井聖泉・石井孝子、松永千代子 ▼総社一丁目 岩本康子 ▼総社二丁目 西賢、松尾淑子、多田智子 ▼総社三丁目 堀増夫 ▼総社 萱原毅、糸島玲子、遠藤聡一郎・遠藤智基、小野晃夫、西園章彦、久保田 ▼井手 難波豊輝・難波悦子、内野信夫・内野瑛子、池内愛莉・池内隆峰・池内秀翠、池内潤一、吉本憲正・吉本静子 ▼刑部 池上 ▼福井 寺尾晴起、小野博正、定岡元雄、橋本徳子 ▼泉 釜谷静江、北

村君子、河田弘宣、白神栄子、秋山道夫、桂木康士、松下田善照 ▼小寺 小林茂子、小川芳夫・小川道子、中島久美子、▼門田 小橋道典、小橋幸恵、高本孝二、横田 ▼井尻野 緒方孝、松森幸子、中川道弘、山本稔・山本まり子、佐野文郷、本行 ▼溝口 横田金作、吉田壽夫 ▼真壁 馬木順子、馬木省吾、見尾貞夫、高木和夫、加藤康太郎、江森由依、横田、小野勝己、大森佳一、土屋亜紀、福江守 ▼中原 網島てるみ、高木賢治、松岡博之、長谷川、阿部勝利 ▼三輪 斉藤勲家族一同、原口君子、内藤嘉一郎、西田豊夫、平田春美、渡辺一朗・渡辺景子、秋山順三、渡辺ひさ子 ▼三須 北山禎子、長野伊津子、岡順子、小池栄 ▼上林 鷺原 ▼下林 田中光義・田中真紀 ▼赤浜 多々野勝志 ▼南溝手 小池誠・小池真五 ▼長良 川上国男 ▼東阿曾 高尾里志、内海嗣幸、山崎正志 ▼西阿曾 林昇 ▼黒尾 角田有三、富岡 ▼横谷 吉本良雄 ▼見延 本行 ▼穴栗 平田定士 ▼秦 片岡裕平、坪井直人、片岡信子、

河西一郎、ゆきな、登森康郎 ▼福谷 上野清 ▼上原 只信 哲男 ▼八代 内藤陸人・内藤順子 ▼下原 浅野豊美、渡辺小夜子 ▼久代 酒井勉、岸本哲夫 ▼新本 神崎務 ▼下倉 亀山将 ▼西郡 山本恭子、小橋晃、風早豊源、栢野三喜男、秋山廣澄、守安孝雄、守安武、新谷剛、剣持賢侍、久保恭一郎、守安章三・守安知子、久保勝・久保寛江、剣持毅 ▼地頭片山 風早毅、友野節子、長江和昭 ▼岡谷 花田昭一、友野美由起、守安明子、友野義民、友野誠司、北村与志夫 ▼西坂台 土谷一吉、片岡正利、櫛田春男・櫛田みどり ▼宿 高谷美代士、角谷孝行、松島勝幸、村上出明、渡辺薫、渡辺暉夫、渡辺谷子、渡辺巖・渡辺富貴子、伊藤正之 ▼清音上中島 折元愛、武政功、川上重子、松野実 ▼清音柿木 小橋良和、西岡一豊、赤木絢子 ▼清音軽部 秋山照彦、榑村俊平、江口武男、熊瀬良子 ▼清音三因 新谷澄子、江口春男 ▼岡山市 坪和誠 ▼倉敷市 栢野寛行 ▼団体 ロイヤル・ビルメンテ

ナンスカンパニー、秦果樹生産出荷組合、(有)栢原商店、総社花萬(株)、新成建材、東電気商会、シンケン社員一同、(株)シンケン、(有)三美産業、(有)フレヴァン、山谷商会親睦会、山谷商会、ミートサンワ、ミキモト化粧品 弥須統括支店、備中南森林組合、理容組合ひまわりの会、角井杭木店、新興工業(株)、三星金属(株)、三星金属(株)従業員一同、総社市建設業協同組合、享栄エンジニアリング(株)従業員募金、(株)おおはこ、(株)コアテック、泉リハビリグループ、泉リハビリ利用者従業員一同、パーク統合クリニック募金箱、平和アルキヤス(株)、ニシホリユウツウサービス、ふじや食料品店、ふじやお客様募金箱、総社ロータリークラブ、角藤田従業員一同、ボヤージュ店お客様募金箱、(有)オガワセイサクシヨ、サノホケン(有)、理容男爵、大東プレス工業(株)、総社工場従業員一同、(有)あらし、下林町内会、三輪団地町内会、中原第4宮ノ前町内会、真壁町内会、総社県営団地、総社中央小学校教職員、昭和中学校、総社中央小学校、秦幼稚園・神在幼稚園職員一同・保護者、昭和小学校、新本小学校、阿曾小学校児童会、山手保育園、昭和中学校生徒会執行部、泰小学校、常盤小学校、総社小学校・総社小学校PTA、すずらん保育園、総社中学校、総社西小学校、すみれ

保育園保護者会、中央保育所保護者会、総社高校生徒会、総社西中学校生徒会、総社東中学校生徒会、維新小学校、第二すずらん保育園、備中神楽総社中、興禅寺、総社市観光協会職員一同、総社栄養委員有志、山田営農生産組合、総社市婦人協議会、高梁川サロ、総社宮 総社宮総代役員職員一同、合唱団こぶ、総社市グランドゴルフ協会、長良地区コミュニティ協議会、国際ソロプチミスト総社、ボランティアグループもの花山手、三須ふれあい学習同好会、総社ホワイトクラブ、県営住宅(総社)子供会一同、関心流日本興道吟詩会岡山県総社支部、総社青年会議所、桜苑自治会22年度班長会一同、総社市消防団、なごみデイサービス、総社はばたき園職員一同・募金箱、新本地区愛育委員会、総社市消費生活問題研究協議会、総社西いろは児童クラブ保護者会、池田地区民児協議会、池田地区愛育委員協議会、総社ろう者クラブ、総社手話サークルでのひら、デイスコガール店お客様募金箱、虹の架け橋教室職員有志、吉備路親睦卓球大会、総社市ペタンク協会、サンワーク茶道部、山手希望の会、グランドゴルフ昭和会、久代地区社会福祉協議会、清音地区社会福祉協議会、総社市老人クラブ連合会、協同組合テクノパーク総社

〔敬称略〕

義援金の一部は救援物資に変え、現地へ

下の一覧のとおり市では3月16日から4月3日までの間、計14回にわたり、電気自動車をはじめ、救援物資を被災地に送り届けました。第2便以降は、お預かりした義援金の一部を、現地で必要とされている物資に変えて、市職員が直接現地まで運びました。

第1便 3/16～ 岩手県釜石市・大槌町へ  市の電気自動車2台を運んだ。	第2便 3/16～3/22 岩手県釜石市・大槌町へ  カップ麺2000食や毛布、水などの救援物資を届けた。
第3便 3/16～3/22 岩手県釜石市・大槌町へ  防寒対策用のストープと、豚汁1500食分の食材などを運んだ。	第4便 3/16～3/22 岩手県釜石市・大槌町へ  灯油2000ℓを運び、現地で配った。
第5便 3/19～3/21 宮城県多賀城市へ  ウェットティッシュやマスク、ゴミ袋などの救援物資とコピー用紙8万5000枚を届けた。	第6便 3/22～3/24 福島県いわき市へ  粉ミルクや離乳食、紙おむつ、水1200ℓ、絵本などを届けた。
第7便 3/22～3/24 福島県伊達市へ  下着やタオル、歯ブラシ・歯磨き、カップ麺などの救援物資を届けた。	第8便 3/23～3/25 宮城県多賀城市へ  下着や炊き出し用のおわん、歯ブラシ・歯磨き粉などの救援物資を届けた。
第9便 3/24～3/26 福島県伊達市へ  肌着や靴下、タオルなどの救援物資を届けた。	第10便 3/25～3/28 宮城県南三陸町へ  軽油1000ℓを届けた。
第11便 3/26～3/28 宮城県多賀城市へ  炊き出し用のおわんや土のう袋、肌着、靴下、子ども用マスクなどの救援物資とコピー用紙17万5000枚を届けた。	第12便 3/28～3/30 岩手県大槌町へ  肌着や靴下、マスク、ゴム手袋などの救援物資を届けた。
第13便 4/1～4/3 福島県南相馬市へ  第14便とともに、下着やマスク9万枚、レトルト食品、カップ麺、米などの救援物資を相馬市を通じて届けた。	第14便 4/1～4/3 福島県南相馬市へ  第13便とともに、下着やマスク9万枚、レトルト食品、カップ麺、米などの救援物資を相馬市を通じて届けた。

万ーに備えて

大規模災害はいつ発生するか分かりません。万一の災害時に備えましょう。

自主防災組織の結成を

災害による被害を軽減するためには、「自助、共助、公助」の3つの力が連携することが重要です。この連携の骨組みとなるのが「自主防災組織」です。

町内会や自治組織を素地に組織をつくり、危険箇所など防災情報の共有や、安否確認や情報伝達の役割分担、道具や食料の備蓄など、日ごろから活動を行うことが大切です。

市では、防災資材の購入資金の補助など、自主防災組織の組織づくりを支援しています。

組織づくりでご質問があれば、総務課行政係（☎92－8218）までご相談ください。

非常持出品と備蓄

非常持出品

懐中電灯、携帯ラジオ、医薬品、非常食・飲料水、現金・貴重品、ライター（マッチ）、ろうそく、ナイフ、缶切り、ビニール袋、ティッシュ、ウェットティッシュなど

災害用備蓄品

缶詰、レトルト食品、カップ麺、栄養補助食品などの食料、水、カセットコンロ、のこぎり、スコップ、バール、車のジャッキ、ホイッスル、キッチン用ラップ、新聞紙、携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具など

避難場所

避難場所には、市内の全小学校や全中学校、全幼稚園、公民館の分館などの公共施設を指定しています。詳しくは、市のホームページか総務課行政係（☎92－8218）まで。